

みやざきフードリサーチ フォーラム2015 in 東京

日時 平成27年1月29日(木) 10:00~16:20

場所 政策研究大学院大学 想海樓(そうかいろう)ホール
東京都港区六本木7-22-1

参加費無料(定員300名)

海と空の180度パノラマ 宮崎市 堀切峠

開催主旨

宮崎県では独自の残留農薬分析技術、機能性分析技術を有しており、これらの高度化、応用、人材育成を目指して、産学官が連携して研究する組織「みやざきフードリサーチコンソーシアム(FRC)」を設立しています。

このたび、近年関心の高まっている食品の残留農薬や機能性成分に関して私たちFRCの取組を紹介するとともに、国内を代表する講演者をお招きしたフォーラムを開催します。

新たな取組や研究を検討いただく「きっかけづくり」の場として、是非ご参加ください。

プログラム

10:00~10:15 開会挨拶

宮崎県知事

各社の展示
ブースも設置
されます

10:15~10:50 取組紹介①

宮崎県の食の安全確保に向けた取組と 超臨界流体を活用した分析システム

宮崎県総合農業試験場 生産流通部 安藤孝 部長
(株)島津製作所 LCビジネスユニット 舟田康裕 課長

10:50~11:50 基調講演 I

メタボロミクスの食品・生薬機能解析への応用

大阪大学大学院工学研究科 教授 福崎英一郎 先生

12:50~13:50 基調講演 II

食品の機能性研究と新たな表示制度

(独)農研機構 食品総合研究所 所長 大谷敏郎 先生

13:50~14:25 取組紹介②

科学者の目を持った八百屋の取り組み

デリカフーズ(株) 丹羽真清 社長

14:35~16:15 取組紹介③~⑤

きんかんの機能性研究成果

宮崎大学農学部 水光正仁 教授

食品検査の現状と今後の取組

(一財)日本冷凍食品検査協会 事業本部 長崎俊夫 副本部長

宮崎県の魅力再発見! (仮)

宮崎県東京事務所

16:15~16:20 閉会挨拶

主催

宮崎県

共催

みやざきフードリサーチコンソーシアム

【構成機関】(株)島津製作所、デリカフーズ(株)、(一財)日本冷凍食品検査協会、宮崎大学、JA宮崎経済連、(公財)宮崎県産業振興機構、宮崎県

申込方法

下記に記載のURL、または、右下のQRコード(スマホ用)から宮崎県電子申請システムにアクセスしてお申し込みください。(定員となり次第、締切とさせていただきます)

※画面上の『利用者登録せずに申し込む方はこちら』をクリックしてフォームを読み込み、必要事項を入力してください。



アクセス



- ◆都営大江戸線 六本木駅 徒歩5分
- ◆東京メトロ日比谷線 六本木駅 徒歩10分
- ◆東京メトロ千代田線 乃木坂駅 徒歩6分



完熟きんかん
「たまたま」



高千穂峡

【問い合わせ先】 宮崎県農政水産部 農政企画課(担当:松宮、戸高、山本)

☎0985-26-7426 電子メール: noseikikaku@pref.miyazaki.lg.jp

<http://www.pref.miyazaki.lg.jp/noseikikaku/shigoto/foodbusiness/mforum2015.html>